



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 コムチュア株式会社

コード番号 3844 URL <http://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 細川 琢夫

TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,463	18.6	542	7.7	543	6.2	345	11.0
27年3月期第2四半期	4,605	18.3	503	7.6	512	4.6	310	3.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 334百万円 (7.7%) 27年3月期第2四半期 310百万円 (6.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	71.23	70.86
27年3月期第2四半期	58.31	57.91

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,955		2,917			58.8
27年3月期	4,844		2,697			55.6

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,915百万円 27年3月期 2,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
28年3月期	—	28.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	21.6	1,280	21.2	1,280	20.8	776	21.0	160.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	5,349,900 株	27年3月期	5,343,900 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	500,081 株	27年3月期	500,081 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	4,847,019 株	27年3月期2Q	5,333,069 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費は底堅く、設備投資に持ち直しの動きが見られ、企業収益も改善し、景気は緩やかな回復基調を維持してきました。

国内ITサービス市場は2015年に対前年で2.7%の成長が見込まれ、中でもクラウドをはじめビッグデータ、モバイルなどの分野は急激に拡大していくと予測されています（IT専門調査会社IDC Japan株式会社）。

このような経営環境の中、当社グループにおきましてはクラウド時代への変化を想定して早くから取り組んできました「クラウド&モバイル」ビジネスを中心に、4つの分野（グループウェアソリューション事業、ERPソリューション事業、Webソリューション事業及びネットワークサービス事業）での事業を推進してまいりました。また、同時に高付加価値化の追求、生産性向上と高品質への取組みも継続的に行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	5,463,632千円（前年同四半期比 18.6%増）
営業利益	542,031千円（前年同四半期比 7.7%増）
経常利益	543,890千円（前年同四半期比 6.2%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,254千円（前年同四半期比 11.0%増）

主にクラウド事業の拡大、大規模ユーザからの受注増及び金融分野での受注拡大により当社のビジネスは堅調に推移し、連結子会社の増加等もあり、売上高は5期連続の増加となりました。利益面では、継続的な高付加価値化戦略による一人当たり売上高の増大を図った上で、要員補強や人材育成のための先行投資も行い、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高益となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、クラウド&モバイル市場の成長を背景とし、営業及びシステム構築現場の第一線にてお客様の要望や関心（ささやき）を吸い上げ、社内で知恵だしを行い、新たな提案・サービス（カタチ）にしてお客様に応える「ささやきをカタチに」する活動を重点施策として実行いたしました。その結果、クラウドビジネスの拡大、ネットバンキング等の金融系ビジネスの拡大により、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,595,449千円（前年同四半期比26.8%増）、営業利益は331,543千円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

② プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、昨年同四半期にあった一時的なライセンス売上は減少したものの、クラウドビジネスの拡大におけるSalesforce.comの引き合いが引き続き堅調であったことにより高付加価値案件の受注が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は71,315千円（前年同四半期比10.2%減）、営業利益は33,612千円（前年同四半期比12.1%増）となりました。

③ ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、クラウド活用やマイナンバー対応に関する需要の高まりを受け、積極的な事業展開をいたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,894,490千円（前年同四半期比6.9%増）、営業利益は176,875千円（前年同四半期比8.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて111,526千円増加し、4,955,589千円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が148,395千円、仕掛品が24,334千円、差入保証金が17,616千円それぞれ減少したものの、現金及び預金が306,625千円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて108,510千円減少し、2,038,287千円となりました。これは主に、買掛金が97,081千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて220,037千円増加し、2,917,301千円となりました。これは主に、剰余金の配当などにより利益剰余金が減少したものの四半期純利益により増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」(平成27年5月11日公表)で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はあります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,873,002	2,179,628
受取手形及び売掛金	1,527,347	1,378,951
仕掛品	54,727	30,393
その他	154,377	216,143
流動資産合計	3,609,455	3,805,116
固定資産		
有形固定資産	272,220	281,627
無形固定資産		
のれん	348,406	305,861
その他	7,100	34,244
無形固定資産合計	355,506	340,105
投資その他の資産		
投資有価証券	230,922	214,524
差入保証金	184,771	167,155
その他	191,186	147,059
投資その他の資産合計	606,879	528,739
固定資産合計	1,234,607	1,150,472
資産合計	4,844,062	4,955,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	689,151	592,069
短期借入金	200,000	200,000
未払費用	210,629	170,395
未払法人税等	156,060	207,556
賞与引当金	193,118	298,087
役員賞与引当金	30,700	5,836
工事損失引当金	5,075	432
資産除去債務	5,086	-
その他	310,253	265,294
流動負債合計	1,800,075	1,739,671
固定負債		
退職給付に係る負債	148,258	139,968
資産除去債務	51,928	58,828
その他	146,536	99,819
固定負債合計	346,723	298,616
負債合計	2,146,798	2,038,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,016,808	1,017,882
資本剰余金	265,708	266,782
利益剰余金	2,310,047	2,539,050
自己株式	△910,038	△910,038
株主資本合計	2,682,525	2,913,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,031	1,474
その他の包括利益累計額合計	12,031	1,474
新株予約権	2,707	2,150
純資産合計	2,697,263	2,917,301
負債純資産合計	4,844,062	4,955,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,605,714	5,463,632
売上原価	3,627,162	4,309,088
売上総利益	978,552	1,154,543
販売費及び一般管理費	475,045	612,512
営業利益	503,506	542,031
営業外収益		
受取利息	6,660	4,189
受取配当金	7	11
複合金融商品評価益	1,019	-
助成金収入	-	3,319
その他	1,625	4,285
営業外収益合計	9,312	11,806
営業外費用		
支払利息	-	632
事務所移転費用	548	2,854
保険解約損	-	5,599
その他	-	860
営業外費用合計	548	9,947
経常利益	512,270	543,890
特別利益		
新株予約権戻入益	-	50
特別利益合計	-	50
税金等調整前四半期純利益	512,270	543,940
法人税、住民税及び事業税	201,319	198,686
四半期純利益	310,951	345,254
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	310,956	345,254

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	310,951	345,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△324	△10,556
その他の包括利益合計	△324	△10,556
四半期包括利益	310,626	334,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	310,631	334,697
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	512,270	543,940
減価償却費	20,802	20,634
のれん償却額	19,968	42,544
賞与引当金の増減額(△は減少)	54,610	104,969
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,866	△24,864
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△68,423	△4,643
受取利息及び受取配当金	△6,667	△4,201
支払利息	-	632
複合金融商品評価損益(△は益)	△1,019	-
売上債権の増減額(△は増加)	168,665	148,395
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,445	24,334
仕入債務の増減額(△は減少)	△956	△97,081
未払費用の増減額(△は減少)	△29,682	△41,490
未払消費税等の増減額(△は減少)	51,188	△134,356
その他	9,911	△26,078
小計	715,356	552,735
利息及び配当金の受取額	6,267	4,201
利息の支払額	-	△638
法人税等の支払額	△308,036	△148,554
営業活動によるキャッシュ・フロー	413,587	407,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,498	△21,204
資産除去債務の履行による支出	△4,200	△4,167
有価証券の取得による支出	△100,000	-
投資有価証券の取得による支出	△100,000	-
投資有価証券の償還による収入	100,000	-
無形固定資産の取得による支出	-	△23,732
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	11,275	-
差入保証金の回収による収入	10,768	17,616
保険積立金の積立による支出	-	△3,302
保険積立金の解約による収入	-	47,909
その他	△1,226	1,876
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,880	14,995
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△138,342	△116,030
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,298	1,642
その他	△932	△1,726
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,976	△116,114
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187,731	306,625
現金及び現金同等物の期首残高	2,354,320	1,873,002
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,542,051	2,179,628

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	ソリューションサービス関連	プロダクト販売関連	ネットワークサービス関連						
売上高									
外部顧客への売上高	2,825,317	25,756	1,754,640	4,605,714	—	4,605,714	—	4,605,714	
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,273	53,700	17,071	82,044	—	82,044	△82,044	—	
計	2,836,590	79,456	1,771,711	4,687,758	—	4,687,758	△82,044	4,605,714	
セグメント利益	290,335	29,996	193,847	514,179	—	514,179	△10,673	503,506	

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額は、のれんの償却額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	ソリューションサービス関連	プロダクト販売関連	ネットワークサービス関連						
売上高									
外部顧客への売上高	3,577,316	17,615	1,868,700	5,463,632	—	5,463,632	—	5,463,632	
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,133	53,700	25,789	97,622	—	97,622	△97,622	—	
計	3,595,449	71,315	1,894,490	5,561,254	—	5,561,254	△97,622	5,463,632	
セグメント利益	331,543	33,612	176,875	542,031	—	542,031	—	542,031	

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。